

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）



年長・年中クラスだより

2023年10月31日(火)

文責 吉留 亜季

自分たちの運動会を振り返って ～体験画で表現しました～

すっかり秋を感じる季節となりましたね。子どもたちも長袖や上着を着て登園する子が増えてきています。どんぐりや落ち葉を使った遊びも増え、子どもたちの遊びと自然はいつもつながっているなど改めて感じています。

10月15日に行われた運動会では、気持ちのいい秋晴れに恵まれて、子どもたちも楽しく参加していたのではないかと思います。とびきりの笑顔を見せてくれた子どもも多く、出来るようになった喜びを、保護者の方々にお伝えできたのではと感じています。

次の日、元気に登園してきた子どもたちも、「〇〇ちゃん、かけっこ1番だったよね」「私、跳び箱5段跳べたよね」「玉入れ楽しかった!」と思い出話が盛り上がっていました。

そんな中、自分が体験したことを絵で表現するという活動を行いました。絵が好きで得意な子、ちょっと苦手な子もいる中、今回の体験画ではこれまでの絵とはまた違った表現が見られる子が多かったです。自分が思い出に残っている場面や、描きたいと思える場面、楽しかった場面など、それぞれが運動会を思い出し描き始めます。苦手な子もじっくり時間をかけながら楽しそうに説明して描いていました。

子どもたちの「運動会楽しかった!!」の言葉が何よりだと感じています。私自身、至らないところや行き届かないところもあり、ご迷惑をおかけした部分もあったと思います。保護者の方々の、多くのご協力に助けいただき、感謝申し上げます。

大きな行事を終え、子どもたちの成長を感じています。残りの日々も大切に過ごしながら、子どもたちの更なる成長を楽しみにしていきたいと思っています。



高千穂の峰登山に成功しました！

～みんなで力を合わせて登り切りました～

10月23日は、年長児で高千穂の峰登山に行ってきました。お天気にも恵まれて風が気持ちいい中、子ども達は「疲れたあ」「まだつかないの？」など言いながらも、後ろから登ってくる子ども達に「頑張れ！！」「もう少しだよ」と声援を送ってくれていましたよ。他の登山客の方々から嬉しいお言葉をたくさんいただき、子ども達も笑顔で登頂することができました。私たち大人の方が筋肉痛になるほどの険しい山でしたが、改めて子ども達の力を実感した時間でした。この体験が子ども達の未来に繋がり、いい思い出や自信となっていけたらと思います、ぜひ、ご家族でも登ってみてください。



お知らせ

・11月は面談を予定しています。お迎えの際で構いませんので、30分ほどお話をさせていただく時間をとっていただくとありがたいです。その際に、何か心配なこと、相談したいことなどありましたらご相談ください。お忙しいところ申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。また、送迎利用の方々も、ご都合がよろしい時で構いませんので、園までお越しただけたらと思います。また、日程につきましては、勤務の調整が必要な場合がありますので前もってご連絡ください。

(予防接種を新たにされた場合に児童票に追加記入していただきたいので、母子手帳をご持参ください)

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 黒木 美紀 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)